

2011.10



神戸市シルバー人材センター
Kobe City Silver Human Resources Center

シルバー こうべ

編集発行：(財)神戸いきいき勤労財団
神戸市シルバー人材センター

〒651-0096 神戸市中央区雲井通5丁目3-1(サンバル10階)

●東部センター／857-3601 ●西区センター／993-0066

●中部センター／521-8000 ●北区センター／596-3181

●西部センター／621-6880 ●本 部／252-0316

電話番号はおかけ間違いのないようお願いします

ホームページ <http://www.kobe-sjc.or.jp>

会員の皆さんの ボランティア活動を応援します

シルバー人材センターでは、通常、企業やご家庭の皆さんからお仕事をお受けして、そのお仕事を皆さんへご紹介させていただいています。

今回は、会員皆さん自身で自主的なグループを立ち上げていただき、各種のボランティア活動に取り組んでいくことを応援します。

例えば、クリーン作戦や清掃等のボランティア、児童の登下校の見守り、老人ホーム等の施設での話し相手や傾聴などの社会奉仕活動への取り組みなどが考えられます。

シルバー人材センターでは、皆さんがこのような活動や事業を立ち上げる際の初期費用等について助成金を支給する制度をつくっています。

例えば清掃活動のための金バサミやゴミ袋にかかる費用等「こんなことをやってみたい」「こんな活動に取り組んでみたい」と思われる方は「シルバー人材センター企画課 TEL252-0316」までお問合せください。

10月は「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」です。

～会員の皆さんも積極的にシルバー事業に参加をお願いします～

平成23年度兵庫県シルバー人材センター 事業推進大会

会員の皆さんもぜひ足を運んでください。

日時 平成23年10月20日(木) 12:00～
兵庫県民会館 けんみんホール(9階)

場所 神戸市中央区下山手通4-16-3

内容 兵庫県警察本部による演奏
各種顕彰
事例発表
講演ほか

全員集合 IN グリーンフェスタこうべ

日時 平成23年10月15日(土)

場所 神戸総合運動公園球場
スーパーボールすくい(無料)

即売コーナー

各種顕彰

(ミシン工房会員による小物等の即売)

配分金支払日のお知らせ

9月分	10月分	11月分	12月分	1月分
10月17日(月)	11月15日(火)	12月15日(木)	1月16日(月)	2月15日(水)



植木剪定班がんばる

＝植木剪定「須磨・長田」班＝

西部センターの植木剪定「須磨・長田」班は、平成23年4月から7月までの4か月間で対前年比、作業件数で23件、金額ベースで14%の増を記録した。

リーダーの村田班長さんに発注主さんとの折衝で心掛けていることをお聞きした。

「朝一番の打ち合わせのとき、時間をかけて十分に説明をし、納得してもらってから剪定作業に掛かるようにしているのですよ。」

「さらに、お客さんは植木の性質を熟知しないまま『切れ、切ってくれ』とせつつく人がいます。木を切るのは簡単だけど、あとで花が咲かなかったり、実が成らなかつたりする事もあります。当方は長年の経験から最適の方法で剪定するのですがね…」

「私たちは後々のことを考えながら、結果としてお客さんに満足して頂ける仕事とと思ってやっています。たとえば、柿の木など、いわゆる実のなる気を剪定するときは、細心の注意を払わなければなりません。柿の木は豊作と不作のときが交互にやってきます。このことをよく知らないまま、翌年柿の実がならないと、苦情を言ってくるお客さんがいます。この辺のこともお客さんに十分説明しておく必要があります。」

「一度こんなこともありました。庭に大きな木があって邪魔になるから撤去してほしいと頼まれたことがあります。木を切る前に塩と酒を撒いてお清めをしてから切ったところ『ほう…』と感心してもらったことがあります。」

この仕事をして良かったと思うときはどんな時ですか？ とたずねると

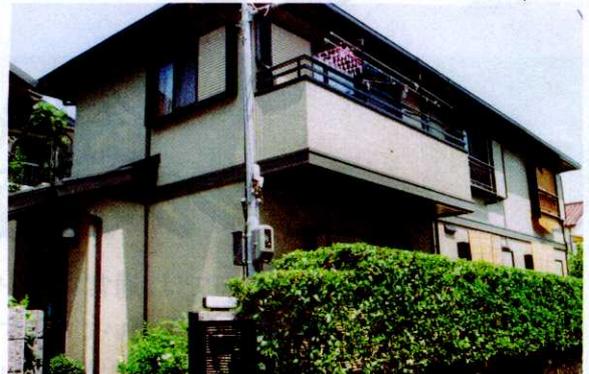
「お客さんから『ありがとう。きれいになった。来年も来てくださいね。そして必ずあなたが来てくださいね』と言われたときは最高ですね。」

「作業が終わった後の掃除も大切です。なにしろ神戸市の看板を背負って仕事をしているから」とも言っておられた。

「それから虫が付かない消毒の仕方とか、水の遣り方、水が流れないようにする方法、木が弱っているときの肥料のやり方等々、自分たちが知っているノウハウをすべてお伝えするようにしています。」

最後に、今回注文を下された大内さんの奥さんから次のようなコメントを頂いた。「5年ほど前にお友達から西部センターさんのことをお聞きして、それから毎年お願いしているのですよ。ベテランの方が来られますので、安心してお任せしています。あとあとの手入れの仕方なども丁寧に教えていただけますので、ありがたく思っているのですよ。」と。

植木剪定班の今後の活躍がますます期待される。



植木剪定の注文を受けた大内邸



植木剪定中の矢田部さん



植木剪定「須磨・長田」班のメンバー

人生遊歩

シルバーを楽しむ

西区センター

卓球は人生の生きがい

西区 中崎 忠雄さん

妻と一緒に「元気なうちは続けたい」

日本の卓球愛好者の多さは世界でも有数といわれていますが、西区シルバー会員の中崎さんはその卓球に完全にはまってしまった一人です。ほかにも登山や冬スキーなどの高度テクニクで楽しむ「スポーツ大好き62歳」。サークルや就業先で人望を集める中崎さんに卓球や登山の魅力について話していただきました。

神戸市内の大手金属加工会社を定年退職したあとシルバー会員登録をし、スーパーマーケットで入荷受付や品出し作業などを担当してきました。シルバー会員を選択したのは現役時代と全く違う仕事を体験してみたかったのと就業しても時間的な余裕が欲しいと思ったからだそうです。

その自由時間を持ちたい理由のイの一番は「卓球」でした。10年ほど前から本格的に始め、今では1週間のうち4日はそれぞれの卓球クラブでラケット振り。月曜と火曜は昼間、水曜と金曜は夜間のクラブに加わり、若い人や年配者とともにラリーや試合で汗を流しています。また土曜、日曜日に練習することも

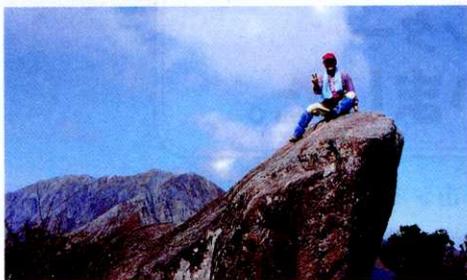


卓球練習

多く、生活のほとんどが卓球という「ピンポンの虫」なのです。

それほどまでに打ち込むことについて中崎さんは「試合でも失礼ながら勝てるだろうと思う相手に負けると悔しい。でも練習を重ねると上手になるのが自分でも見えてくるんです。私は不器用なので、何とか器用になりたい。それには練習しかありません」と。そして「大会に出てトロフィーをもらえるように勝ちたいがなかなかそこまでいきません」と残念がります。

中崎さんはいくつかの卓球クラブの世話人も務めています。持ち



岡山県鳥ヶ山より鳥取県大山を望む

前の明るい性格と世話好きもあって会計などクラブの運営をほとんどまかされ、なくてはならない存在なのです。人のいやがることも引き受け、チームをまとめていく力量は卓球の腕前以上という声も。しかしながら、こうしたことが出来るのも妻、起世子さんの支えがあってこそ。スキー場で知り合って結婚したスポーツウーマンの起世子さんも今では大の卓球愛好者。いつも一緒に車で行動する“婦唱夫随”(?)の典型だそうで、「サイフも妻がにぎっているの自分手ぶらでついて行くだけ」と言います。

卓球のほかに年に一度は登山と北海道スキーを長年にわたって続けています。どちらも元職場の同僚10人ほどと出かけ、数泊かけての登山は北アルプスなど全国のあちこちに。スキーは北海道ならではの素晴らしい雪質を味わいながらシュプールを描いていますが腕前の方は少々自信があるとのこと。このほか、2ヵ月に一度は兵庫北部の氷ノ山や鳥取の大山などへの日帰り登山を楽しんでおり、こうした外出にはいつも起世子さんが一緒です。



北海道スキー



滋賀県比良山登山

中崎さんが「熟年人生」をかける卓球は天才少女、福原愛選手の活躍もあって今やメジャースポーツ。反射能力、瞬発力、持久力が要求されますが、中高年の愛好者が目立っているそう。中崎さんは「就業がある程度自由になり、好きなことができる今のシルバー生活に満足しています。足腰が元気なうちは卓球はもちろん登山なども続けていきたい」と意欲的に話されていました。

神戸市シルバー人材センター 設立30周年記念標語の入選作品が決定しました。

～いきいきと30年 地域に羽ばたく シルバー神戸～

シルバー人材センターニュース7月号で「30周年記念標語」を募集したところ、118点の多数の応募を頂き有難うございました。

厳正な審査の結果、須磨区にお住まいの神納 光夫さんの上記の「いきいきと30年 地域に羽ばたく シルバー神戸」が優秀賞に、西区にお住まいの新田 武司さんの「シルバーで 働くよろこび これからも」また、垂水区にお住まいの松本 恵巳子さんの「シルバーで 第二の人生 謳歌する」の2点が入選されました。

さる9月6日(火)に開催された財団設立30周年記念いきいきシルバーのつどいにて、入選者を代表して神納さんに、竹中幸雄理事長より表彰状が授与されました。(写真は下記に掲載)

優秀作品は今後、シルバー人材センター事業の中で活用していく予定です。

神戸市シルバー人材センター 発注者・会員表彰を行いました。

また、同じいきいきシルバーのつどいにおいて、永年にわたり、神戸市シルバー人材センター事業の発展に尽くされた、発注者の皆さま、会員の皆さまに対して、感謝の意を表するため、神戸市シルバー人材センター表彰を行いました。

表彰を受けた発注者の皆さまは、
神戸松蔭女子大学様、育英高校様、
他の3発注者の皆さま方
また、会員の皆さまは、岡崎洋一様、
瀬川政一様、山田明江様、横野和伸様、
岡部昭子様、田畑勝啓様、坂山潤郎様の
7会員の方々です。

当日は、表彰者を代表して、神戸松蔭女子大学様、岡部昭子様、竹中理事長より表彰状を贈呈しました。



松蔭女子大学様

岡部様

神納様

あすてっぶKOBЕ(男世共同参画センター)講演会のご案内

平成23年10月22日(土)
13:00～15:00

これからの「家族」について話をしよう ～家族のカチは変わるのか?～
講師：伊藤 公雄

平成23年12月15日(木)
12:00～14:00

男の生き方セミナー 心と体と頭を鍛える「男の脳トレ」～ポケないために必要なこと～
講師：弘原海 剛

参加ご希望の方はいずれも電話(361-6977)であすてっぶKOBЕまでお申し込みください。

会員安全就業推進委員会が開かれました。

7月22日に、平成23年度第1回会員安全就業推進委員会が開かれ、今年度の安全推進計画について話し合われました。

また今年から、会員の方にも委員として参加いただき委員会を構成しており、竹中理事長が新しく委員長に就任し、メンバーも一新しています。



会員委員の方々は次のとおりです。(敬称略)

副委員長 濱田 侃(中部C)

委員 小池純市(東部C)、松尾耕治(中部C)、西谷恵一(西部C)、
奥田保子(西部C)、武本昭夫(北区C)、浅井 悟(西区C)

会員委員のみなさんよろしくお願ひします。

安全パトロールが実施され、報告が行なわれました

7月29日に鶴越墓園での墓所清掃事業について安全パトロールが実施されました。

委員12名と事務局が参加し、作業全般について点検が行なわれました。

パトロールの結果は9月28日に開催された第2回会員安全就業推進委員会において報告され、改善すべき内容について早速取組んでいくことが確認されました。



主な指摘事項

- ・**熱中症対策**…水分をこまめ取る。休憩は一定時間にできるだけ一斉に木陰で休む
- ・**危険箇所での作業**…縁石の落下箇所など作業前に確認し、また作業中に危険箇所を見つけた場合は、自分ひとりの判断で処理しないで班長の指示を仰ぐ。
- ・**安全処置の対処**…刈払機を使って作業をする場合は、付近にカラーコーン等を設置し、周囲に注意を喚起する。また、人が近づいてきた場合は、作業を中断するなど危険を避ける。

また、委員会の報告のなかで、東部センターの管内で刈払機の作業により、飛び石が歩行者に当たった事案が紹介され、これを受けて各センターで至急、安全作業対策に取り組むことが確認されました。

ヒヤリハット体験事例の募集をします

シルバー人材センターでは、就業上の安全の確保のため、ヒヤリハット体験事例集を作成することとなりました。

会員の皆さんから、就業中や就業途上、帰宅途上で事故になりそうだった体験例をお寄せいただいて、今後の安全就業に役立てていくこととしています。

詳しくは、ニュースに同封しています記入（応募）用紙をご覧ください。

採用者の方には粗品（図書券）を進呈しますので、奮ってご応募ください。

締め切り 11月30日（郵送、持参、FAXでの送信も受け付けます）

お問合せ先 シルバー人材センター事業課「ヒヤリハット」の係
(TEL:252-0316)

会員の皆さんへ

～就業上の留意事項について～

皆さんが就業するにあたっては、「安全第一・健康第一」を心掛けていただいていると思いますが、これ以外にも守っていただきたい事項があります。

さて、会員のAさん、同じく会員のBさんと共に発注者の甲さんの事務所に行くことになりました。その発注者の事務所で就業をしている最中に、偶然、発注者の顧客名簿が目に入りました。Bさんが何気なくページをめくっていると、顧客先は世間でも有名な所ばかり。

その中でBさんは自分の知り合いがやっている小さな事務所 乙商会を見つけました。

「そんなことしないで早く片付けよう」とAさんに促され、その後は無事就業が終了しました。

その後、喫茶店に入った2人の後に、Bさんの友人のCさんが偶然入ってきました。テーブルを囲んだ3人ですが、BさんがCさんに「今仕事に行っている甲さんという事務所なんだが、なかなか立派なところらしくて、取引先は有名な所ばかりなんだ。例えば…」 「その中に君も知っている乙がやっている事務所の名もあってな。今度会ったら冷やかしか方々一杯おごってもらおう」と話しました。

Aさんは2人の話を聞きながら、ゆっくりとコーヒーを飲んでいきます。

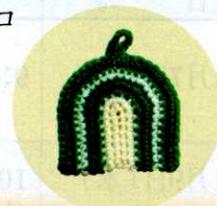
さて、Aさん、Bさんの言動に何か問題はありますか。

仙台市シルバー人材センターから 東日本大震災に対する支援へのお礼が届きました。

シルバーニュース7月号でもお知らせしたとおり、皆さまから寄せられた義援金は(社)全国シルバー人材センター事業協会を通じて、被災地のシルバー人材センターへ送金しました。

また、同じ政令指定都市である(社)仙台市シルバー人材センターには、神戸市シルバー人材センターとして、震災お見舞いを行っていましたが、この度、仙台市シルバー人材センターから、お礼として仙台市の会員の方々で作成した、洗剤のいらない「エコたわし」(100個)が送られてきました。

各センターにそれぞれ20個を置いてありますので、ご興味のある方は各センターまでお越し下さい。



あなたの生きがいをづくりを応援します～

生涯いきいき情報センターを10月17日に開設!!

シルバー人材センター本部のおとなりです

生涯現役人生のお手伝い

あらゆる世代の市民のみなさまの生涯現役人生の創造を支援するため、生きがい創造・生涯学習・就業支援などについての総合的な相談窓口を開設します。専任の相談員が専門機関の紹介や諸施策に関する情報提供を行います。窓口はサンバル10階、シルバー人材センター本部のおとなりです。お気軽にご相談ください。お電話でもどうぞ。

生きがい創造

地域活動・ボランティア・
社会貢献活動等の情報
シルバー人材センター情報
等

生涯学習

各種講座・セミナー
(教養講座、スポーツ講座、
生涯生活設計講座等)
の情報
等

就業支援

就業支援セミナー・
資格取得支援講座等の情報
職業斡旋機関・相談機関・その他
就業支援機関の情報
就業支援・資格取得等に関する
制度の情報
求人情報(インターネット)
等

場 所 サンバル10階
相談時間 平日9:00～17:00(土・日・祝・年末年始休み)
TEL 078-251-2522(直)

保育支援者養成講座 受講生募集

子育て支援サービス業務のための会員の技術・知識の向上を目指して、標記の講座を実施しますので、希望者は奮ってご応募ください。

1 応募対象

会員一般で、全日程を受講できる方

2 研修日程

日 時	時 間	講 座 名	会 場
11月7日(月)	9:45~16:00	開講式・オリエンテーション 最近の保育事情、子どもの社会性と生活習慣 他	神戸市勤労会館 405号室
11月9日(水)	10:00~16:00	最近の子育て 虐待としつけ 親子への関わり、子どもと絵本 他	神戸市勤労会館 405号室
11月10日(木)	10:00~16:00	病後児の保育 子どもの病気とけが 他	神戸市勤労会館 405号室
11月16日(水)	10:00~16:00	子どもの遊びと成長 子どもの遊びと実践 他	神戸市勤労会館 405号室
11月22日(火)	10:00~16:00	子どもと食育 調理実習 食事とおやつ	コムスタこうべ 3階 調理室
11月25日(金)	10:00~16:00	思いが伝わるコミュニケーション 緊急時の対応「市民救命士講習」	神戸市勤労会館 405号室 他
11月29日(火)	9:45~16:00	支援者としての心構え これからの活動を始める前に 閉講式	神戸市勤労会館 405号室
11月14日(月)、15日(火)、17日(木) 18日(金)、21日(月)、24日(木)		左の内いずれか1日の9:00~14:00 市内私立認可保育所での保育実習	各別グループ により実施

※5日目(11月15日)は会場が「コムスタこうべ」となります。ご注意ください。

3 会場 神戸市勤労会館およびコムスタこうべ

(神戸市生涯学習支援センター)

(神戸市中央区雲井通5-1-2 神戸市中央区吾妻通4-1-6)

4 募集人員

30名(応募多数の場合は抽選となります。)なお、参加者は受講後、出前託児サービス第4次会員として活動に参加していただきます。

5 申込先

〒651-0096 神戸市中央区雲井通5丁目3-1

神戸市シルバー人材センター 保育支援者養成講座の係

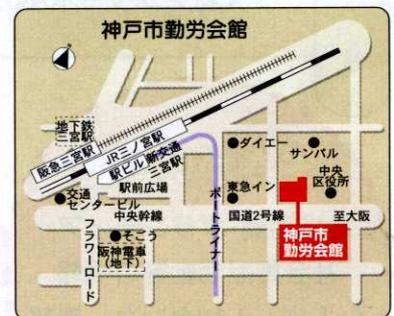
6 申込方法

応募者は「郵便はがき」に右記の要領で研修名、住所、氏名、会員番号、年齢、電話番号を記入して郵送してください。

7 受講料 無料

8 申込期限

平成23年10月28(金) (必着)



(表)	6510096	(裏)	講座名:
神戸市シルバー人材センター 保育支援者養成講座の係	中央区雲井通5-3-1	会員番号:	_____
		氏名・年齢:	_____
		郵便番号・住所:	_____
		電話番号:	_____

第2回会員交流会を開催!!

昨年、好評だった会員交流会を、今年も行ないます。
アンケートの結果、交流ができて良かった、次も是非と2回目の開催を期待する声が寄せられていました。行き先は昨年と同じフルーツ・フラワーパークです。
皆様のご参加をお待ちしています。

- 日時** 平成23年11月26日(土) 11:00~16:00
- 場所** 神戸市立フルーツフラワーパーク(神戸市大沢町上大沢2150 ☎078-954-1000)
- 参加費用** 3,000円(昼食、温泉入浴付き)
(参加費は、当日集めますので、つり銭がないようご用意下さい)
- 募集人員** 60人(10人集まらない場合は中止)
電話にて先着順で受け付けます。
- 行程** 11:00三宮~11:30神鉄鈴蘭台駅~フルーツ・フラワーパーク
15:00フルーツ・フラワーパーク~15:30神鉄鈴蘭台駅~16:00
申し込み時に、乗り降り場所をお知らせ下さい。(三宮または鈴蘭台)
- その他** 申し込み後、自己の都合で欠席された場合は、参加費は徴収させていただきますので、ご注意下さい。



露天風呂(天然温泉)



昼食(イメージ)

生×カラ! TV
生×カラ! TV公開収録決定!
日曜日夜11時「サンテレビ」にて放送
生×カラ!TV 公開収録10時半

第3回 演歌まつり

in ホームズスタジアム神戸

10月23日(日) 15:00開演
*入場は10:00から自由

スペシャルゲスト


青芝フック


元谷美美子
(アパホテル社長)


司会: 桂三若


大地誠


小野和子


川本一市


尾形大作


水本ケイ


清水博正


桂三若

[後援] 神戸市・神戸市交通局・神戸市文化振興財団 [協力] サンテレビジョン [主催] 神戸ウイングスタジアム ☎078-652-5656 <http://www.homes-stadium.jp/>

センター だ・より

北区センター

西光寺の石風呂 北区有野町唐櫃 神鉄六甲駅下車3分

北区では前回より地元での隠れた歴史の紹介をしています。

今回は平 清盛とゆかりのある唐櫃を訪ねました。神鉄六甲駅西南300mに来迎山西光寺があり境内には壘一枚程度の石棺に似た「石風呂」と呼ばれる変つた石造物があります。元々ここにはなく寺の裏を流れる有野川の元風呂橋にあったものが運びこまれたものと伝えられています。

この石風呂 長方形の花崗岩をくりぬいたもので(総長188cm 幅106cm 高さ74cm)底に水抜きの孔あり 淡褐色をしています。先達の研究によると製作は鎌倉以降。目的は最初寺の湯治などに使用されていたものが神事の米作りに従事する人たちが身を清める為に利用したらしいです。現在の石風呂には水が張られハスが栽培。季節になると花が咲き地上の浄土をおもわせるとのこと。お寺の前の細い道は古来、唐櫃越間道と呼ばれ、六甲山の表と裏をむすぶ大事な道でした。唐櫃側からは 米 野菜 薪が、灘の方からは鮮魚、海産物が運ばれていたそうです。



西光寺 石風呂



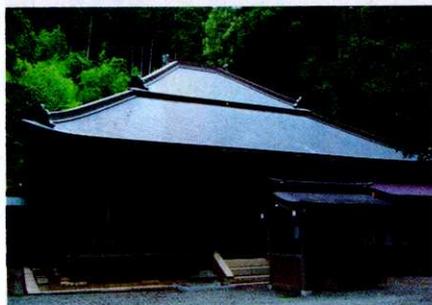
西光寺 唐櫃越えの間道

多聞寺の由来と羅漢像 北区有野町唐櫃 神鉄六甲駅1分

六甲山多聞寺は神鉄六甲駅のすぐ北東にあります。平 清盛が福原遷都(1177、1180)際、唐櫃が鬼門の方向にあたるので西光寺の六甲山側に位置する古寺山に新都の守護寺として建立され大いに栄えました。が平家が源氏との争いに敗れ、寺は焼失、15世紀に有馬街道はさみ反対側に今の多聞寺が再建されました。境内には樹齢300年以上のカヤの木があり市の名木に指定されています。

また参道の石段中ほどに羅漢さん達が大23体、小100体あまり鎮座、それぞれ表情豊かで和ませてくれます。お寺の説明では、30年前に信者さんや志のある方たちがそれぞれの思いを彫刻、寄贈されたものとか。来年から始まる大河ドラマ『平 清盛』のゆかりの地 唐櫃の歴史散策はいかがでしょう。尚、取材には西光寺さん、多聞寺さんのご住職さまのご協力いただきました。

参考文献 『有野町誌』『歴史と神戸』第16巻5号 「北区の歴史」「神戸の史跡」



多門寺



多門寺羅漢像

